取扱説明書

卓上型アンプ

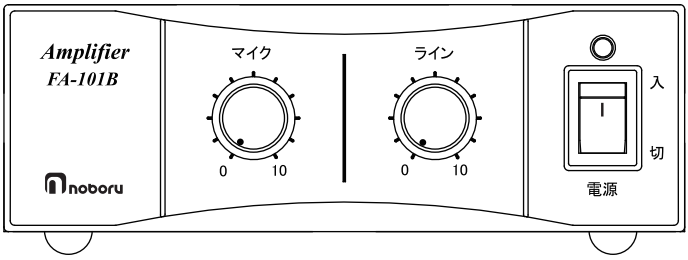
ＦＡ－１０１Ｂ

このたびは、ノボル卓上型アンプFA-101Bをお買上げいただき、
誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。（保証書付）

⚠ 注意 裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

- コンパクトな設計のため、設置場所をとりません。
- マイク放送と外部入力(例えば有線放送やオーディオプレーヤーなど)がミキシングできて、用途も広くご使用いただけます。
- 手軽な放送設備用として、又BGMや有線放送用として最適のアンプです。



●目次

安全上のご注意 …… 2
設置・使用上のご注意 …… 4
各部の名称と説明(前面/後面)…… 5
使用方法…… 5
故障かな？…… 6
仕様 …… 6
外観図…… 7
品質保証書…… 8

■安全上のご注意

この安全上のご注意及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警　告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
注　意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
			この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。

⚠ 警　告

●表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
●この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

禁　止

●風呂場などの水場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場禁止

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
●この機器のキャビネット、カバーは、絶対にはずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
●万一、機器の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警　告

電源プラグを抜け

●この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となります。
●この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、カバーに通風孔があけてあります。
次のような使い方はしないでください。
・この機器をあお向け、横倒しや逆さまにする。
・この機器を押入れ、ラック以外の本棚などの風通しの悪い、狭いところに押し込む。
・テーブルクロスをかけたり、絨毯、布団の上に置いて使用する。

禁　止

●この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様にはご注意ください。

禁　止

●この機器の設置は、放熱をよくするために壁から5cm以上離して設置してください。発熱により高温となり、火災・やけどの原因となります。
また、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、隙間をあけてください。

強　制

●この機器の上に花瓶、コップ、化粧品等、液体の入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆いますと、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがありますのでやめてください。
●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

禁　止

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁　止

⚠注　意

●他の機器を接続する場合は各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
又、接続は指定コードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に設置しないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となります。

●ヒーターの熱風や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に設置しないでください。
キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

●この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電の原因となることがあります。

●年に一度ぐらいは、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。
機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店にご相談ください。

●長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

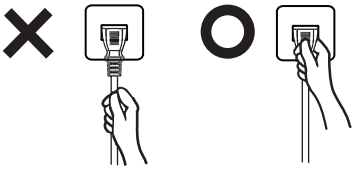
●電源コードを熱器具に近付けないでください。
コードの被覆が溶けて、 火災・感電の原因となることがあります。

●この機器はコンセントの近くに設置し、万一の事故防止のため、すぐにコンセントから電源プラグを抜けるようにして使用してください。

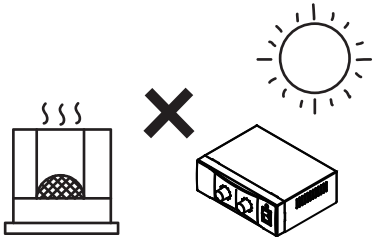
■設置・使用上のご注意

- スピーカー接続端子をショートした状態で動作させると、故障することがあります。電源スイッチを " 入 " にする前に必ずスピーカー接続端子とスピーカーが正しく接続されていることを確かめてください。
- マイクコードなど、感度の高い入力コードは、スピーカー線や電源コードからできるだけ離してください。発振やハムノイズの原因となります。
- 本機は呼び出し、伝達案内、ミュージックサービスなどの一般放送用PAアンプです。特殊用途にはお使いにならないでください。

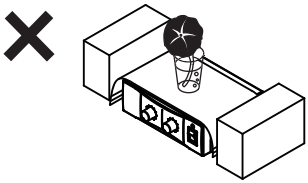
- 次のような使い方はしないでください。故障の原因となります。



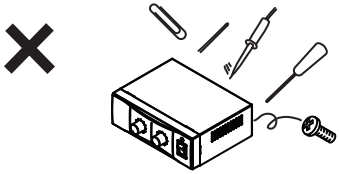
- 電源プラグをコンセントから抜く時は、電源プラグを持って抜いてください。コードを持って抜くと火災・感電の原因となることがあります。



- 直射日光のさし込む場所や温度、湿度の高くなる場所には設置しないでください。



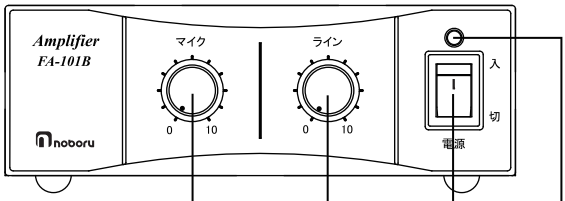
- 通風孔をふさぐようなシートや物を置かないようにしてください。温度が上昇し放送が中断したり、故障の原因となることがあります。
- 液体の入ったものを上に置かないでください。液体が内部に入ると故障の原因となることがあります。



- カバーの通風孔等から内部に金属物を入れないでください。もし入ってしまった時にはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡してください。そのままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。
- 分解または改造をしないでください。

■各部の名称と説明

(前面)



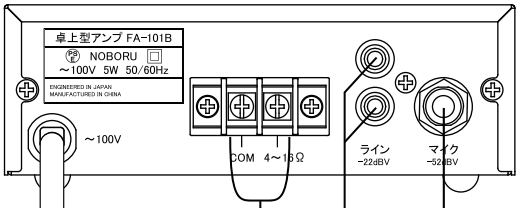
マイク音量調節つまみ
マイク入力ジャックに接続された
マイクの音量を調節します。

ライン音量調節つまみ
ライン入力ピンジャックに接続された
機器の音量を調節します。

電源表示灯(青)
電源が入ると点灯します。

電源スイッチ
" 入 " にすると電源が入ります。

(後面)



電源コード
電源プラグをAC100Vコンセントに
接続してください。

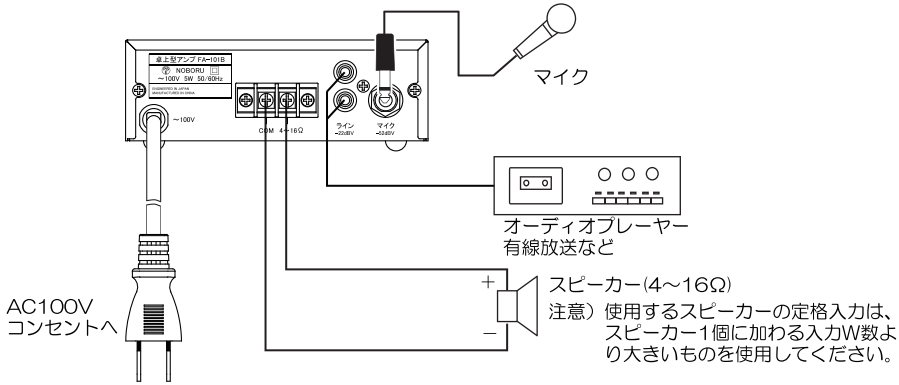
スピーカー接続端子

マイク入力ジャック
(-52dBV/600Ω 不平衡)
[音量調節器付]

ライン入力ピンジャック
(-22dBV/10kΩ 不平衡)
[音量調節器付]
外部機器を接続してください。
ステレオ機器はL/Rチャンネルに
関係なく接続してください。モノ
ラル機器はどちらかのピンジャッ
クに接続してください。

■使用方法

- 電源スイッチを " 入 " にしますと同時に電源表示灯が青色に点灯し動作状態に入ります。
- マイクロホンはマイク入力ジャックに、ラジオ、オーディオプレーヤーの出力、有線放送等はライン入力ピンジャックに接続してください。
- 音量調節器はマイク、ラインの2つの音量調節器を使用すると、それぞれを組み合わせたミキシング放送ができます。



■故障かな？

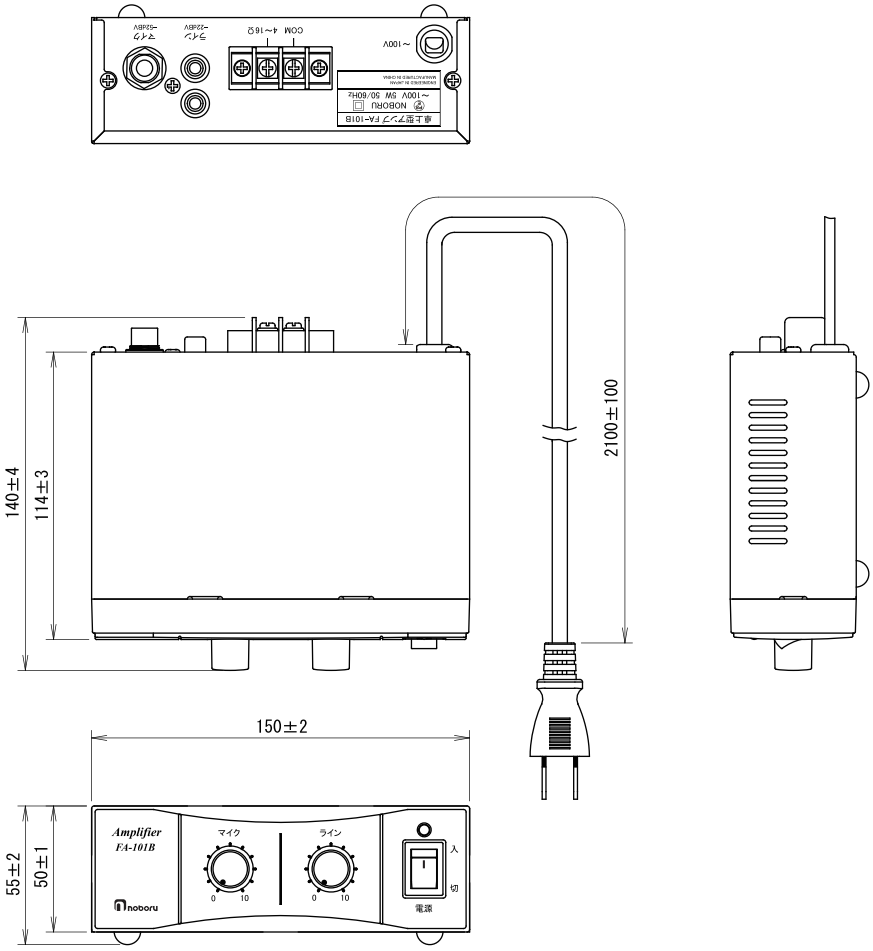
アンプの調子がおかしい時、案外簡単なことが原因となっている場合があります。
修理を依頼される前に次の点検項目をチェックしてみてください。

症　　状	点　検　項　目	対　　策
全く動作しない	電源が接続されていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源表示灯が点灯していますか。	電源スイッチを入れてください。
	電源スイッチは入っていますか。	電源スイッチを入れてください。
	各音量調節つまみが絞られていませんか。	各音量を適当な音量に調節してください。
有線マイクの音声がでてこない	マイクのトークスイッチは入っていますか。	マイクのトークスイッチを入れてください。
	マイクプラグは確実に差し込まれていますか。	マイクプラグを確実に差し込んでください。
	マイクは正常ですか。	他のマイクと交換してください。
	マイク音量調節つまみが「0」位置になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
スピーカーから音が出ない	スピーカー線は確実に接続されていますか。	スピーカー線を確実に接続してください。
	ご使用の入力の音量調節つまみが「0」位置になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
音がわれる	各音量調節つまみが正しく調節されていますか。	各音量を適当な音量に調節してください。
雑音がでる	本機やスピーカーコード、マイクコードなどがノイズを発生する機器の近くにありませんか。	ノイズを発生する機器から遠ざけてください。
外部接続機器の音がでないまたは小さい	外部接続機器の電源は入っていませんか。	外部接続機器の電源を入れてください。
	外部接続機器及び本機側の音量調節つまみが「0」位置になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
	外部接続機器の出力レベルと本体の入力レベルが合っていますか。	調整してください。
	外部接続機器が正常に動作していますか。	外部接続機器の取扱説明書により対策してください。

■仕　様

使　用　電　源	AC100V　50/60Hz
定　格　消　費　電　力	5W
消　費　電　流	AC260mA
定　格　出　力	10W
出力負荷インピーダンス	4Ω～16Ω(ローインピーダンス)
ひ　ず　み　率	1%以下
周　波　数　特　性	50Hz～10kHz　偏差±3dB　（定格出力-10dB時）
入　力　感　度　及　び イ　ン　ピ　ー　ダ　ン　ス	マイク：-52dBV　600Ω　不平衡　音量調節器付　φ6.3 標準ジャック ライン：-22dBV　10kΩ　不平衡　音量調節器付　RCAピンジャック
信　号　対　雑　音　比	70dB以上（ライン入力）
動　作　表　示	電源表示灯：LED（青）
使　用　温　度　範　囲	－10℃～＋50℃
外　　装	前面パネル　（ABS樹脂）　マンセルN1半艶　近似色　ブラック 後面シャーシ（鋼板：SECC）マンセルN1半艶　近似色　ブラック　塗装仕上げ カバー　（鋼板：SECC）マンセルN1半艶　近似色　ブラック　塗装仕上げ
外　形　寸　法	幅150mm　高さ55mm　奥行140mm
質　　量	約1.1kg
付　　属　　品	RCAピンプラグ　1個

■外観図(単位:mm)


~100V
COM 4~16Ω
マイク
ライン
Amplifier
FA-101B
noboru
0
10
入
切
電源
140±4
114±3
2100±100
150±2
55±2
50±1

品　質　保　証　書　持込み

型名	★製造番号 FA-101B	この保証書は無償修理規定により無償修理を行なうことを約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理品の送料はご使用者においてご負担ください。
保証期間	お買い上げから一年間 但し、消耗品を除く（詳しくは下記に記載）	
お買い上げ日	★ 年　月　日	
★お客様欄 ご住所	〒　－ TEL（　）　－	★販売店 住所・店名・電話番号
★お客様欄 お名前	様	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。製造番号については本体の後面に貼付しています。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

＜無償修理規定＞

1．取扱説明書、本体注意銘板などに従った、正常な使用状態で、保証期間内に万一故障した場合、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。無償にて修理いたします。
2．保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
（1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
（2）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
（3）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
（4）常識的に正常な動作であるにもかかわらず、修理または、部品交換等の要求をされる場合。
（5）本製品に接続された当社指定以外の機器故障に起因する故障。
（6）お客様のご都合による、出張修理を行なった場合の出張費用。
（7）保証書のご提示が無い場合。
（8）保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。
3．この保証書は日本国内においてのみ、有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

＊本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
＊この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合、お買い上げの販売店または下記の顧客サービスセンターまでお問い合わせください。

拡声用音響装置
株式会社 ノボル電機製作所

顧客サービスセンター
フリーダイヤル（無料電話）　TEL0120-014-602
受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日を除く）
商品や技術など、お問い合わせにお応えします。

本社・工場　〒576-0051 大阪府交野市倉治3丁目5-10　TEL072-891-4602

972751-FA101B ' 14.3